

## STARDOM Wireless I/O

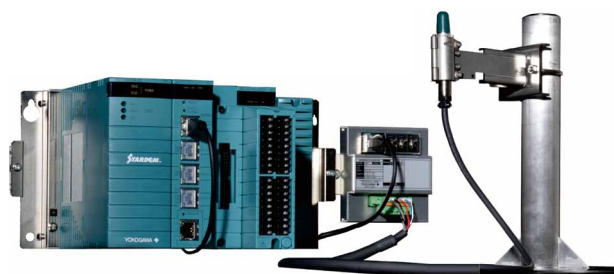
ネットワークベース生産システム「STARDOM」のコントローラに ISA100 Wireless 対応のフィールド無線用入出力機能『STARDOM Wireless I/O』を追加しました。

『STARDOM Wireless I/O』は、無線化による省配線、および導入にかかる工数/工期の削減により、コスト効果の高い設備監視アプリケーションを実現します。

特に小規模サイトにおいては、産業オートメーション用無線通信規格 ISA100.11a 準拠の無線通信モジュールと IEC 61131-3 準拠のライブラリが用意されたコントローラの利用で、有線と同程度の設定作業によってフィールド無線の導入が可能になります。

### 【主な特徴】

- ISA100 Wireless のフィールド無線を容易に導入可能
  - コントローラ (STARDOM FCN-RTU) にインタフェースアダプタ (LN90) 経由で無線通信モジュール (FN110) を接続することで、ISA100 Wireless 対応のフィールド機器を入出力機器として扱えます。
  - IEC 61131-3 準拠の『STARDOM Wireless I/O』用のライブラリが、標準で提供されます。ライブラリを利用してコントローラのプログラムを作成し、無線機器のタグと収集周期を設定するだけで、すぐに無線の利用を開始できます。
  - 無線フィールド機器のプロセスデータの収集と並行して、無線通信の品質や無線フィールド機器の電池残量なども確認できるため、日常の点検や異常の監視なども遠隔から効率的に行えます。
- 小規模な監視アプリケーションに適した構成
  - -40 ~ 70 °C の広温度範囲で使用可能なため、石油・ガスの採掘現場などの気象条件が厳しい環境下でも、安心して利用できます。
  - 3.5 W 以下の低消費電力で動作可能なため、電源ラインの確保が難しい現場でも、太陽光発電パネルによる給電だけで駆動できます。
- 無線/有線の入出力機器を 1 台のコントローラで統合可能
  - コントローラ (STARDOM FCN-RTU) は無線通信モジュールと有線入出力モジュールを同時に扱えるため、有線/無線の入出力機能を 1 台のコントローラで統合した監視/制御アプリケーションを構築できます。
  - 無線通信モジュールは、既に有線入出力モジュールでアプリケーションを構築しているコントローラに、後から追加することもできます。



コントローラ  
(STARDOM FCN-RTU)

インタフェース  
アダプタ  
(LN90)

無線通信  
モジュール  
(FN110)

### 【主な仕様】

- 『STARDOM Wireless I/O』のハードウェアの設置条件、およびフィールド無線の通信機能に関する主な仕様を、以下に示します。

#### ハードウェアの設置条件に関する主な仕様

項目	仕様
設置環境	-40 ~ 70 °C, 高度 3,000 m 以下
消費電力	3.5 W 以下
防爆対応	IECEx Type n*

\* 詳細については各製品の仕様書・設置ガイドを参照のこと。

#### フィールド無線の通信機能に関する主な仕様

項目	仕様
通信プロトコル	ISA100.11a (IEEE802.15.4) 準拠
周波数帯域	2.4 GHz
接続可能機器数	最大 20 台
通信距離	最大 500 m (見通し)*
通信トポロジ	スター
通信データ	入力のみ
データ更新周期	1 秒 ~ 60 分
通信冗長化	なし

\* 送受信アンテナを結ぶ無線通信の経路上に遮蔽物がないこと。

問い合わせ先：IA システム&サービス事業本部  
システム事業センター SCADA  
ビジネス開発部  
TEL：0422-52-5756  
URL：http://STARDOM.jp/

\* STARDOM は、横河電機株式会社の登録商標です。